

大人の社会見学第1弾 令和4年9月27日(火) 沼遺跡と津山弥生の里文化財センター

今年も3回シリーズで開催する大人の社会見学の第1弾！
津山の地には弥生時代から人が住んでいました。発掘された先人の
生活の痕跡を**見て、触れて、学び**を深めました。

津山で発掘される土器は鳥取と岡山県南の土器の両方の特徴が見られるそうで、瀬戸内海地域や日本海沿岸と交流があったことが窺えます。



沼遺跡は東西で居住区と作業場に区分けされた小さな集落の史跡で、高床式倉庫や縦穴式住居が再現されています。地域によっては平安時代の初め頃までこの住居で暮らしていました。



教科書で習った穂首狩りの稲作方法も、同じ株でいろんな種類の米を育てていた当時、稲の成長速度に合わせた収穫を行うための知恵でした。津山でも稲作は行われていたようです。



【参加者の声】

30年ぶりに見学できました。土器の作り方、住居のしくみ、色々勉強できて楽しかったです。

